

市川市子ども会育成会だより

ふれあい

2018
98号

平成30年2月



- ・特集 夏の思い出…………… 2・3
- ・はぜ釣り大会…………… 4
- ・歳末助け合い募金…………… 4
- ・市子育連加入状況…………… 4

- ・ファミリーイベント 長靴をはいたねこ …………… 5
- ・わんぱく・ジュニ講・ふれあいセミナー…………… 6
- ・「子ども会綱引き大会」開催 …………… 7
- ・新しくなったポスター・お知らせ…………… 8

市子育連ホームページ <http://ichikawa-koren.but.jp>



夏の思い出

夏の思い出

大洲子ども会

6年 初山 夏葉

私は子ども会の今年の行事の中で一番心に残ったのはリーダー企画の「潮干狩り」です。始めての潮干狩りだったのですが、心の中では不安も少し感じていました。けれども潮干狩りをやると夢中になりすぎて、汗をかいているのにも気づかないほどで「潮干狩り」の間があつという間に過ぎてしまいました。しかし、海には透明で、ゼリーみたいな生き物や貝の中もおもしろい模様などの「発見」もたくさんみつけれました。最後に私は貝が苦手でした。だけど、苦勞して自分が採った貝を食べるといつもの貝とは、ちがう味でびっくりしました。そして採った貝を祖母に分けま

した。祖母も喜んでくれました。子ども会のリーダー企画に参加すると、今まで自分が知らなかったことの発見やおどろきをたくさん味わいました。貝おいしかったです。

職人さんと作る タイトルアート教室

第5地区 野澤 哲

今夏、7月23日(日)に五地区子ども会(7子ども会)合同行事として、初開催となる「職人さんと作るタイトルアート教室」を地元の職人さんの協力のもと開催いたしました。お子さんの「夏休みの自由課題にあればいいなあ」ということもあり夏休み入りたての7月末開催となりました。初の試みのため果たして「参加者が集まるか?」「楽しんでもらえるか?」など、なお不安もありながらの開催



となりましたが、蓋を空ければ子ども参加者29名と丁度いい人数となり職人さんの丁寧なご指導の下、育成者も交えた参加者が色とりどりのビーズや貝殻をタイトル上にボンドで貼り付ける作業に、あれこれ工夫を重ねて夢中になり張り付けていました。

参加者各々完成した自分だけの「タイトルアート」に満足され楽しい行事となりました。

夏祭り

あおば子ども会

6年 加藤遼人

あおば子ども会の夏祭りは、今年で39回目。山車の上で演じるお神楽は20年前くらいか

ら始まったと聞きました。この伝統のあるお神楽で僕は一文字役をやりました。教えてくれる子ども会の会長の説明を聞くと一文字はいわば正義の味方のような感じでした。

最初は思うようにできず何回もやり直してつらかったです。だけど、だんだん形になってきて「いいよ!」とほめられることも増えてきました。本番3日前に完ぺきになった

のに、衣装の変更の連絡が来ました。「上半身裸になれ」と言われ、朝ごはんがおいしくなくなりました。裸はいやだったけれど、必死に練習して、かっこよく演じられるようになり、準備万端になりました。

当日、思っていたより、人が多かったけれど、野球の打席に立つより全然きんちょうしなかったです。当日のお神楽は、3回ともミスせずに踊れてうれしかったです。一緒に練習してきた仲間と仲よくなれたし、とても楽しい思い出になりました。

この地域で長く続いている伝統のある夏祭り、お神楽

を演じられたことは、とても良い経験になりました。そして、このお祭りは僕が大人になっても続いてくれるといいなと思います。みんなで楽しく盛り上がるあおばの祭りは、僕の自まんの祭りです。

子ども会の夏の思い出

高石神子子ども会

5年 巻田 優

子ども会の夏の行事はたくさんあります。ラジオ体操やぼんおどり、夏のおとまり会などですが、中でも一番楽しかったのは夏のおとまり会です。

みんなで、外で遊んだり、工作でふきやを作ったり、花火をしたりしました。外ではみんなでドロケイや宝さがしをしたりしました。ぼくは宝さがしで一つも見つけることはできませんでした。かくしそうなところを、さがしましたがなかったのです、かくす人がかくすのがうまいのかと思いました。みんなだとまるときは、男子と女子でへやがちがっていたので、男子みんな



かわいくテントのかざりをしました。シロップ係やお金係をみんなで交代しながらやりました。お店屋さんになった気分です、お釣りの計算や言葉の使い方などが勉強になりました。とてもいいお手伝いできました。

で話があり、おそくまでおきてしまいました。とま
る人数は少なかつたけどみんな仲がよかつたので、けんかにならずよかつたです。みんな遊ぶことが少なかつたけど楽しくすごすことができました。

勉強になった夏休み

東原木子ども会

3年 中村 心

私は、夏休み中に、夏祭りと花火大会に参加して、とても勉強になったことがあります。夏祭りでは、かき氷屋さんのお手伝いをしました。私達はたくさんのかき氷を買いに来てもらえるように、

花火大会ではみんなにスイカを食べてもらうために、じゅんびして手分けして配りました。なかなかできない打ち上げ花火もして、落ちてきたパラシュートをみんなで取り合いっこしたり、せんこう花火で勝負もしました。どっちもとても楽しくてとても勉強になったので来年も絶対やりたいです。

最後の流しそうめん

行徳2丁目子ども会

6年 山崎 優也

2丁目子ども会は、夏休みの終わりに流しそうめんをしました。竹は石井会長の竹林からもらったそうです。とても大きな竹を竹林さんが縦に割って節を取ってくれました。夏のイベントで楽しみにして



いるのは流しそうめんです。

ぼくは、流れてくる上の方にいました。そうめんを取っている、のびた草が足にくつついて気持ちが悪かつたけど、ホースから出る水が、たまにかかって冷たくて、気持ちよかつたです。2丁目はそうめんが終わると、お楽しみでぶどうやあめ、ゼリーなどおかしが流れてきます。おかしは毎年取りあいですが、みんないっぱい持って帰りました。来年は中学生になり、参加できるかわかりませんが、行けるなら、今年より手伝いができると思うので、手伝いもして、流しそうめんも楽しみたいです。

夏の思い出

塩浜おおぞら子ども会

2年 竹内 ありす

私は8月19日にお母さんと夏のキャンプに行きました。

塩浜学園の体育館に行く、たくさんの方がいて、キャンプの準備をしていました。体育館で受け付けをして、みんな夕ごはんのお手伝いの話がありました。私は玉ねぎの皮をむく係でした。玉ねぎの皮をむいてボールの中に入れていくと、あつという間に山もりになりました。いっしょけんめいお手伝いしたので、夕ごはんはとてもおいしかったです。夕ごはんのあとは、花火をやりました。手で持つ花火やうち上げ花火もありました。とても大きな花火は音が大きくてビックリしました。みんなで花火を見ながら、たくさんおしゃべりもできて楽しかつたです。今年も雨が降らなかつたので、校庭にテントをはって泊まることができました。友達といっしょにキャンプに参加して、ボランティアの中学生・

高校生の人たちとも仲良くなれました。またキャンプに参加したいです。

若宮四町会夏祭り

4年 小林 奏美

私は若宮四町会夏祭りに何回か参加しましたが、本格的にお手伝いするのは初めてでした。

その中でも一番大変だったのは、プヨプヨ・スーパールをすくうポイを使った後に紙をはがす作業です。理由は紙がポイにはりついてはがすのが大変だったからです。後ティッシュで回りをふかないと、次に貼る紙がぬれてしまうからです。だから水が一滴も残らないようにきれいにふきました。一番楽しかつたことは、くじ引きです。私ははずれてしまったけれど、弟は魚の動くマグネットが当たりました。片付けは、ビニールプールの中に入っているプヨプヨ・スーパールをペットボトルの中に入れて水を抜きまし

はぜ釣り大会

7月29日（土）今回で60回を迎える「はぜ釣り大会」が江戸川放水路で開催されました。

12の子ども会、子ども62名、大人34名計96名でにぎやかに競われました。

貸し竿もありますので、初心者のあなたも参加してみませんか？



成績（子ども）

順位	子ども会名	氏名	学年
優勝	柏井第1支部	花村 亮佑	小6年
2位	白幡子ども会	石井 実緒	小1年
3位	若宮3丁目上町町会児童部	桂嶋 勇豪	小1年
大物	中国分子ども会	石川 葉	小4年

（大人）

順位	子ども会名	氏名
優勝	中国分子ども会	田久保開慈
2位	中国分子ども会	石川 冬美
大物	中国分子ども会	石川 冬美

心のこもった善意を
ありがとうございました

子ども会 歳末助け合い募金



12月25日（月）午前11時から市川市役所仮本庁舎4階第4委員会室で、平成29年度歳末助け合い募金贈呈式が行われました。子ども会を代表して、第6地区門前子ども会の北川さくらさん（5年）・高橋佳奈（5年）さん、第8地区若宮3丁目子ども会山本悠斗君（3年）・山本晴斗君（年長）が代表して、佐藤副市長へ「市内の子ども会で募金をした約16万円を市内の福祉の為に役立ててください。」のメッセージと目録を手渡しました。その後、副市長から社会福祉協議会の萩原洋常務理事に託され市内の福祉施設に配分されました。

贈呈式に市子育連（5名）、子ども会代表児童（4名）、児童の引率者（3名）、社会福祉協議会（2名）青少年育成課（4名）計18名が出席しました。

市子育連加入状況

平成30年1月12日 現在

	幼児	小学生	中学生	高校生	指導者 育成者	合計	登録数
1地区	5	116	2	1	83	207	3
2地区	2	36	0	0	43	81	1
3地区	60	254	38	2	171	525	5
4地区	65	339	28	0	273	705	8
5地区	69	201	41	21	376	708	7
6地区	55	188	29	4	168	444	6
7地区	36	327	40	2	272	677	14
8地区	110	173	38	8	306	635	7
9地区	17	49	11	8	93	178	2
10地区	3	13	3	2	25	46	1
11地区	8	53	0	0	88	149	5
12地区	54	393	13	6	318	784	15
13地区	61	395	47	7	264	774	17
計	545	2537	290	61	2480	5913	91

長靴をはいたねこ

いかがでしたか？

11月26日（日）全日警ホー

ルで、ファミリーイベント「影絵劇」を開催しました。人気の「劇団かかし座」による「長靴をはいたねこ」の公演とあって、多数の申し込みがあり、当日は24の子ども会から、子ども、大人合わせて289人が参加し、素晴らしいパフォーマンスに感動の声がたくさん寄せられました。いただいたアンケートも参考にして、今後も、一人でも多くの方に

ながぐつをはいたねこを見て

柏井第2支部子ども会

2年 川津 遼世

ながぐつをはいたねこは、毎日王様のところに行つて、うさぎをつかまえて、王様にわたして、カラバこうしゃくに王様のかんしゃをつたえてもらうことをして、何かいもできて、そのあとおぼれてど

参加していただけるイベントを、企画していきたいと思えます。



ろぼうに、ふくをとられたと王様に言つて、いいふくをもらつて、人くいおにをねずみにして、たべるということをして、おしるがこわれてそのあときれいなおしろになつて、それで王様のおひめさまとけっこんしておわつてしまいました。ほくが出たらふくろうの目がつぶれたけど前に出られてよかったです。あとほくは、きんちようしました。

子供たちの感想

- 動物ダンシングがおもしろかった。もっと色々教えてほしい。覚えて、家でもやってみたい。
- 声が大きくて、わかりやすかったです。内容もすぐわかりやすくおもしろかったです。
- 長靴をはいたねこは、聞いたことのある話だったけど、影でみてまちがったおもしろさがあった。
- いろいろなかけ絵があって、とても楽しかった。歌もまじえてあって、少しミュージカルみたいながんじでよかった。
- 手がげえなど、むずかしかったけれど、楽しかったです。かけえではなく、げきみたいに、人も出てきたので、ふつうのかけえよりたのしかったです。
- 今日のげきはいろいろなところがおもしろかったし、たのしかったです。またみたいなーとおもいました。

保護者の感想

- 工夫がたくさんありとても楽しかったです。親子で楽しめるイベントを希望します。
- 子供たちが喜んで観ていてよかったです。またこのような機会があれば参加します。
- 今日の影絵劇はとても楽しかったです。演じ方のタネあかしや演じてる姿も見せてくれて、あきずに、あっという間に時間がすぎた気がします。ホール大きさや交通の便も良く、またこのホールでやってほしいです。また劇が見たいです。



ジュニアリーダー講習会に参加して

大洲子ども会

中学2年 政久 陽紀

今年も、去年に引き続きジュニ講に参加しました。第1回から7回まで、全てに出席しました。たくさんの方を

てないのではまとめられる側での態度が変わるから行ってよかったと思います。今は、みんなをまとめる機会が何回かあるので、これまでに学んだことを頭にいれていりーダーになろうと思います。

して、たくさんの方を学びました。ハッキリ言って僕はそんなに前に立つようなことばかりするようない人間ではなかったので学んだことをいかに活かせる場所がなくて、その話を聞いたのと聞い



回は、参加できませんでした。一番楽しかったのは、キャンプです。料理を自分たちで作ったり、テントをはったり、火をたいたり、とても楽しかったです。今年も初めて参加したから、わからないところもあつたけど、来年は、もっともつと楽しんで、5年生たちにも、いろいろと教えられるようにしたいです。そして、テントはりなども、もっと上手にできるようにしたいです。今年度も、また参加したいです。



ふれあいセミナー

第8地区 地区長

石井 孝幸

12月7日にふれあいセミナー「手作りクリスマスを楽しもう」をメディアパークで受講いたしました。私の地区では、インドア系の活動が乏しい為一度は受けてみようと思っていたのですがチャンスと思って参加致しました。季節柄、クリスマスのリース等

を木曜会の方を講師に教わり、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。教材も100円ショップで揃えるこ

とが出来、時間的にもそれ程掛からず、和気藹々と皆で出来上がったリースやオーナメントをどこに飾ろうか考えると子ども達の頃に帰ったようでした。早速講師の方に私のブ



ロックでの開催していただけないかとお願いと快諾を得て3月にコミュニティクラブ主催で、四中を会場に実施する予定です。行く行くは市川市のサロン活動に子供たちとお年寄りが同じものを作って楽しいひと時、思い出が出来、知り合いになる橋渡しの場にと夢は広がります。

わんぱくセミナー

菅野松の木子ども会

5年 根岸 宏匡

約一年間、いろいろな体験をしたり、楽しんだりでき

ました。冒険キャンプ、工作体験は、特に楽しかったです。一度だけウォークラリーに、他のようが出来て参加できなかったけど、そのほかの4



子ども会綱引き大会開催

2月4日(日)校庭にまだ雪の残る東国分中学校体育館において市川市子ども会育成会連絡協議会主催の「子ども会綱引き大会」が開催されました。

昨年2月に「子ども交流綱引き大会」を実施したところ、継続を望む声が多く寄せられたため、今回の実施となりました。

前回と同じく1・2年生、3・4年生、5・6年生と3つのグループに分け、1チーム8名(男女混合)で募集したところ146名の申し込みがあり、当日多少の欠席者があつたものの1・2年生4チーム、3・4年生6チーム、5・6年生5チームが対戦することになりました。

黄色・緑・青の三本の綱が用意され、初めに3・4年生のチームから競技が始まりました。

応援にも熱が入り順調に競技が終了し、最後はお父さん、

お母さんも加わって楽しみました。

優勝・準優勝チームには、石井会長から金メダル・銀メダル!と賞状が授与されました。

アンケートには「優勝できたからうれしかった」「負けただけおもしろかった」「勝ちたかった」「またやりたい」「ひっぱるのが楽しかったで

す」「子どもの力強い姿が良かった」「応援に熱が入って燃えました」などの感想が寄せられました。

寒い日でしたが、親子で楽しめた行事でした。

三本の綱は貸し出しもしていますので、子ども会行事に活用してください。

問い合わせ先: 青少年育成課



市子育連 60歳

手元に「市川市子ども会だより」創刊号があります。

「健やかな子どもの成長を願って」と題した当時連協会長の穂苅稔員さんは、七五三のお祝いの状況をご覧になって「健康に育ったお礼まいりと、これからも心身ともに立派に健やかに成長するように祈願されたのでしょうか。」

日本の明日を築くものは少年である。少年を健やかに育てましょう。」と強い情熱を持って支援を呼びかけておられます。

当時の富川進市長は、

「今日あるは明日の為、明日あるのは遠い将来のためであることを確認し合って努力を傾けたい……」心に残った言葉でした。

古賀米吉先生、富田英夫教育長、懐かしい方々が寄稿されており、役員のみならず育成者すべての方が、初心に戻り、子ども会のあり方を考え、話し合うことも60年経った今、必要なことではないでしょうか?



新しくなったポスター



優秀賞作品 高石神子ども会 6年 松浦杏樹



昨年の年明けに募集した「子ども会に入ろう」啓発ポスターの中で、優秀賞に輝いた作品が掲示板用のポスターとティッシュになり、さっそく、市民まつりで会場に訪れた皆様に配られ、お披露目となりました。

市民まつりでは、「焼きそば」の販売とクラフト体験のブースで大変な賑わいでした。

「焼きそば」は大好評で長蛇の列が出来、終了時間を待たずに完売！クラフトも材料が無くなってしまう程の盛

市民まつりにて

広報部員 川田 仁美



況振りでした。我が広報部も場所の制限はありましたが、啓発用ティッシュ配りも思っていたより早く終了し、無事任務を遂行いたしました。

お知らせ

年末に「あいちゃむネット」のホームページをリニューアルしたためアドレスが変更になりました。是非ご覧ください。

編集後記

今回の特集「夏の思い出」
「潮干狩り」「夏祭り」「ラジオ体操」「お泊り会」「キャンプ」そして「タイムアート」に「流しそうめん」。寄稿はありませんでした。各子ども会色々思考をこらして行なっていると思います。

さて60年程前は？ 夏とは限りませんが、「キャンプ」「芋掘り」「フットベース」「遠足」「お誕生会」「はぜ釣り」もあります。

近年新しいものもあります。が、昔とあまり変わっていないようでした。

市川市子ども会育成会会だより
「ふれあい」九十八号

発行 市川市子ども会育成会
連絡協議会

住所 市川市柏井町四一四七一
発行人 石井 克己
編集人 遠藤 淳子

川上 みつ子
大上 和彦
川田 仁美
及川 弘
遠藤 孝治
赤澤 秀樹
長野 智志